



当社取締役会の実効性に関する評価の結果について

当社では、コーポレート・ガバナンスを有効に機能させるために、取締役会がその役割と責務を実効的に果たしているかを検証し、課題を抽出して改善を図る目的で、取締役会自身による取締役会の実効性の分析・評価を2016年9月期より実施しております。

これまでは当社取締役会の実効性についての分析・評価の開示を行っておりませんでした。2023年9月期より開示することにいたしましたので、以下の通り、評価結果の概要をご報告いたします。

記

1. 評価及び分析の方法

- (1) 実施時期 2023年9月
- (2) 回答者 全取締役（社外取締役含む11名）
- (3) 実施要項 第三者機関監修のアンケートによる自己評価方式

- ①無記名式による自己評価アンケートを実施
- ②アンケートを集計し結果を分析
- ③報告書を取締役会で検証・議論

(4) 質問項目（計31問）

- 第1章：取締役会の「構成」
- 第2章：取締役会の「運営」
- 第3章：取締役会の「議題」
- 第4章：取締役会を支える体制
- 第5章：総括

各質問に対する自己評価は4段階、あるいは3段階で行い、実効性をさらに高めるために必要な点などについて自身の考えを自由記入。

2. 評価結果

当社取締役会は、その役割・責務を概ね適切に果たしていると評価しました。アンケートの結果、すべての章で前年より評価が向上いたしました。

評価結果の総合数値に関しては、右の通りです。

